

令和元年度 北海道体育学会 第1回役員会

■日時：令和元年5月18日（土）13：00～14：20

■会場：札幌ユビキタス協創広場 U-cala

住所：北海道札幌市中央区北1条東4丁目1-1 札幌ファクトリー1条館1階

・会長挨拶

神林勲会長より挨拶があった。

・議事署名人（ 瀧澤一騎 ， 小出高義 ）

・出席者：神林勲（会長）、山本理人（副会長）、石澤伸弘（理事長）、関朋昭、森田憲輝、井出幸二郎、小田史郎、瀧澤一騎、高瀬淳也、山口太一、小出高義、越川茂樹、多賀健、井上恒志郎（監事）、塚本未来（会計）、中島寿宏（幹事）、木本理可（幹事）

■協議事項

1. 臨時総会の議事案

石澤理事長より、令和元年度臨時総会の議事案の説明があり、これが承認された。

2. 平成30年度事業報告および決算案

石澤理事長より平成30年度事業報告、塚本会計より平成30年度決算報告案についての説明があり、軽微な修正がされた後、承認された。

3. 令和元年度事業計画および予算案

石澤理事長より令和元年度事業計画、塚本会計より令和元年度予算案についての説明があり、これが承認された。また、石澤理事長より、今年度役員会等の日程について提案があり、第2回役員会は8月18日（日）に行うことが確認された。

4. 令和元年度北海道体育学会大会について

関大会委員長より、令和元年度北海道体育学会大会の日程等についての確認があった。

5. 学会大会専用アドレスおよび専用口座の開設について

関大会委員長より、これまで参加者については事務局メールアドレスで集約を行ってきたが、作業の効率化等を目的として、大会専用メールアドレスを新たに作成し運用したい旨の提案があり、承認された。また、専用口座を開設して事前振込方式を導入し、早期振込金額を設定することについても承認された。なお、学会参加費の見直しについては、学会大会の位置付けや地域学会としての今後の方向性を議論した上で、継続検討していくことが確認された。

6. 各種委員会より（研究，編集，大会，広報）

- ・編集委員会 中島幹事より、編集委員会から北海道体育学研究の英文アブストラクトを受理後の提出に変更したいとの提案があったことが確認され、承認された。また、投稿先を編集委員会宛に変更すること、英文校正についても導入を考えている旨が報告され、規定の改定は次回以降の役員会で提案されることが確認された。

7. その他

- ・石澤理事長より、臨時総会・話題提供発表の方向性について検討したい旨の提案があり、役員による WG 等を設置し、この件を含む具体的な将来計画案の検討に入ることが確認された。なお、会計年度の変更については、事務局から全国へ確認することとなった。
- ・石澤理事長より、過去の学会誌（創刊～学会 HP に掲載されていないもの）についての掲載情報を集約したい旨の提案があり、論題と著者名を HP に掲載することも含めて承認された。

■報告事項

1. 各種委員会（研究，編集，大会，広報，事務局）より

- ・越川研究委員長より、研究助成について 9 件の応募があり 3 件が採択されたとの報告があった。学会賞については、今年度は該当者がいないことが確認された。
- ・森田編集委員より、北海道体育学研究第 54 巻に投稿された論文数が 18 編（内、継続審査 2 編）であることが報告された。
- ・中島幹事より、「学会入会申込書」の書式が変更されたことが報告された。

2. その他

- ・中島幹事より、話題提供発表についての報告があり、臨時総会が終わり次第、時間を繰り上げて開始することが確認された。

■その他

特になし

以上